

平成29年度 事業報告

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

1 法人運営

(1) 理事会・評議員会

① H29. 5. 25 理事会

- ・平成28年度 事業報告(案)について
- ・平成28年度 決算報告(案)について
- ・定款の一部変更(案)について
- ・理事候補者の推薦(案)について
- ・評議員選任・解任委員会委員の選任(案)について
- ・福祉サービス苦情解決第三者委員の選任(案)について

② H29. 6. 13 評議員会

- ・平成28年度 事業報告(案)について
- ・平成28年度 決算報告(案)について
- ・定款の一部変更(案)について
- ・理事及び監事の選任について

③ H29. 6. 13 理事会

- ・役職の選任について

④ H30. 2. 6 理事会

- ・平成30年度区社協事業について
- ・生活福祉資金貸付相談窓口の事務所移転について
- ・区在宅サービスセンター中長期修繕計画の策定について
- ・平成30年度区社協賛助会費の依頼時期について
- ・自然災害等非常時の連絡について

⑤ H30. 3. 20 理事会

- ・平成30年度 事業計画(案)について
- ・平成30年度 予算(案)について

⑥ H30. 3. 27 評議員会

- ・平成30年度 事業計画(案)について

- ・平成 30 年度 予算(案)について

(2) 地区社協会長会

① H29. 8. 8

- ・各地区高齢者福祉月間行事について
- ・高齢者福祉月間表彰者記念品について
- ・地区社協福祉活動助成金について

② H29. 11. 14

- ・高齢者福祉月間行事について
- ・善意募金について
- ・区社協賛助会費の募集について

(3) 善意銀行運営委員会

① H29. 5. 25

- ・平成 28 年度ボランティア活動応援資金報告について
- ・平成 29 年度ボランティア活動応援資金申請について

(4) 賛助会員募集活動

賛助会費 751,000 円 (前年比 36,000 円減)

【内 訳】 個人 371,000 円

法人・団体 380,000 円

(5) 善意銀行・法人寄付

29 年度預託金・寄付金額 - 500,951 円

{ 一般 333,311 円
特定 167,640 円

29 年度払出 - 509,446 円

{ ボランティア 358,570 円 (※)
特定 150,876 円

(※) 平成 26 年度より、善意銀行を活用し、「福祉ボランティア活動応援資金」を創設。区内を拠点として活動するボランティアグループへの助成を行っている。

(6) 善意募金

2 年に一度実施 - 4,403,498 円 (前回比 279,610 円増)

地域へ配分 2,201,753 円

(7) 公募事業

- ・地域包括支援センター運營業務 4 年間 (平成 28 年度～31 年度)
- ・生活困窮者自立相談支援事業 2 年間 (平成 28～29 年度)

- ・生活支援体制整備事業 1年間（平成29年度）
- ・地域福祉サポート事業 1年間（平成29年度）
- (8) 指定管理者
 - ・老人福祉センター管理運営業務 5年間（平成26年度～30年度）
- (9) 特名随意契約
 - ・地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業
- (10) 共同募金運動への協力
 - ・募金箱の設置、バッチ等啓発物品の購入
- (11) 日赤社資募集への協力
 - ・各連合の社資の受付及び送金、各連合への交付金事務
- (12) 会議・研修等
 - ・役職員の資質向上のため各種研修会へ参加

2 地域福祉活動の推進・支援

(1) 地区社協の支援

① 高齢者福祉月間事業の推進と助成

高齢者福祉月間にかかる各地区の敬老会における記念品等の贈呈

【内訳】99歳への記念品（23名）

95歳への記念品（85名）

金婚夫婦への記念品（242組）

(2) 小地域福祉活動の推進・支援

① 地域福祉活動の状況把握と助言・情報提供（947回）

② 会議・研修会の開催及び参画（115回）

③ 親子サロン交流会の開催

(3) 広報啓発事業

① 東住吉区社協だよりの発行（7月・10月・2月）

② さわやかセンターリーフレットの刷新

③ さわやかセンター広報掲示板での情報提供

④ 区社協ホームページの管理・運営

⑤ 子育てOHえんメールの配信（平日毎日配信）

⑥ ブログやフェイスブックによる情報発信

⑦ あんしんわたしカードの普及

⑧ 第4回さわやか祭りの開催 - 11/5（日）

(4) ボランティア・市民活動センターの運営

① 会議の開催

- ◇ ボランティア市民活動センター運営委員会の開催 4回
- ◇ 登録ボランティアグループ連絡会の開催 1回

② 需給調整事業

- ◇ 登録ボランティア総数 個人 194名・団体 47グループ
- ◇ 相談件数 32件
- ◇ ボランティア活動回数(延べ) 110回
- ◇ 区内各種機関・施設の行事援助
- ◇ 区外団体への行事援助

③ 活動援助事業

- ◇ グループ活動室の貸出し
- ◇ ボランティアグループ等への助成金の紹介
- ◇ ボランティア保険の受付
- ◇ パソコン何でも相談室の開催 4回

④ ボランティア講座の開催

- ◇ 子育て支援ボランティア養成講座の開催 3回 延べ7名
- ◇ 傾聴ボランティア養成講座の開催 3回 延べ23名

⑤ 広報活動事業

- ◇ ホームページへの掲載
- ◇ ボランティア・市民活動センターNEWSの作成 12回
- ◇ さわやかサタデーの開催 12回

⑥ 調査研究事業

ボランティア・市民活動センター／ボランティアビューロー事業担当
研修会等への参加

⑦ 福祉教育 8団体 のべ550名

- ◇ 今川学園学童 キッズサポーター養成講座 8/19 25名
- ◇ 南百済小学校 6年生キッズサポーター養成講座 10/24 55名
- ◇ 北田辺小学校 キッズサポーター・地域声かけ体験 10/31 80名
- ◇ 中野中学校 2年生車いす体験・手引き体験 11/13 230名
- ◇ 湯里小学校 6年生地域声かけ体験 11/30 34名
- ◇ 湯里小学校 5年生キッズサポーター養成講座 12/8 32名
- ◇ 東田辺小学校 5年生キッズサポーター養成講座 12/15 59名
- ◇ 矢田西小学校 4年生車椅子体験 2/15 35名

3 地域福祉サポート事業

(1) とんずみサポート（有償による住民同士の助け合い活動）

日常生活の“ちょっとした困りごと”を、地域の住民同士が助け合うことのできるお互いさまの活動である「とんずみサポート」事業の実施。

3月末会員数 452名（依頼会員 265、協力会員 171、両方会員 17）

活動実績 活動依頼件数 324件、活動件数 241件

(2) 身近な地域の相談窓口

区内 14 の小学校区ごとに、地域の会館を拠点として、『地域福祉サポーター』を配置。地域におけるさまざまな生活課題を抱えた人の相談への対応、関係機関と連携し福祉の制度につなぐ役割を担っている。

4 東住吉区社会福祉施設連絡会の開催

幹事会 -12/26、2/21 総会 -2/21

◇ 研修会の開催 2/21

『社会福祉施設における防災マニュアルの整備等について』

5 在宅福祉の推進

(1) 『地元事業者との連携による見守りネットワーク構築』プロジェクトの推進

(2) 車いす対応自動車貸出し事業の実施

◇ 貸出し件数 59件

(3) 車いす貸出し事業の実施

◇ 貸出し件数 個人 126件 団体 2件

(4) 貸出し用教材・図書・ビデオの設置

◇ もみじ箱（高齢者疑似体験セット）貸出 2件

(5) ふとん乾燥・丸洗いサービスの実施（障がい者のみ）

◇ 12月6日～1月11日 利用者 9人（ふとん 12枚・毛布 5枚）

6 生活支援体制整備事業

平成 28 年 9 月よりモデル事業を受託し、「生活支援コーディネーター」を配置

(1) ニーズと地域資源の把握及びネットワーク構築

◇ 各地域の地域福祉サポーターへの聞き取りや地域福祉活動（食事サービス、ふれあい喫茶等）の参加者からの聞き取りによるニーズ把握

◇ 小地域ケア会議や講座等でのアンケート実施やニーズ把握

◇ 地域住民、区役所、地域包括支援センターとさまざまな事業所とのネッ

トワーク作りを実施

(2) 地域資源・サービスの開発

- ・『シニアのための体操とマシーン！！ さわやか健康教室』を開催
- ・ボランティアを始めとする生活支援の担い手発掘のために講座を実施

(3) 活動の場の発掘・開発

介護予防やつながり作りで資するつどいの場作りの立ち上げ支援、今あるさまざまな活動の場の再構築を支援

(4) サービス実施情報の周知

地域の居場所・交流の場一覧表を作成し周知

7 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業（見守り相談室）

(1) 調査員による要援護者名簿に係る同意確認・名簿整理

29年度中に同意確認できた件数 1,487件

(2) 「見守り支援ネットワーカー」による孤立世帯等への専門的対応

29年度中の相談件数 1,266件（相談実人員 253件）

(3) 「認知症高齢者見守りネットワーク」による徘徊者保護の強化

29年度末の協力者 432件、事前登録者 158件

8 生活困窮者自立相談支援事業（東住吉区くらしサポート）

(1) 谷間のない包括的な相談支援体制の構築 — 年間相談受付件数 366件

(2) 就労支援 — 46名就労決定

(3) 事業の周知 — 民生委員児童委員の会議、介護保険事業関係会議等への出席
チラシ作成など

(4) 関係機関のネットワークづくり — 大阪弁護士会、民生委員児童委員協議会、
地域包括支援センター等

(5) プラン策定件数 — 178件（大阪市内24区で最多）

9 生活福祉資金貸付相談事業

◇ 総合相談件数	592件
◇ 生活福祉資金貸付決定件数	59件
◇ 民生委員意見書作成件数	37件
◇ 償還完了者数	35件

10 地域包括支援センター運営業務

(1) 総合相談支援事業

◇ 総合相談件数 9,636件
(実人数 1,315人 訪問回数 2,281回)

(2) 包括的・継続的マネジメント

◇ ケアマネジャー研修会 3回 (延 145名参加)

「ケアマネジャーと民生委員の交流会」

「自立支援ケアプランの立て方」

「精神疾患事例への対応について」

◇ 地域での勉強会 4回

「介護予防」「虐待」「認知症」「権利擁護」

◇ 小地域ケア会議 4回

「地域の課題とその解決方法について」

◇ ふりかえり地域ケア会議 1回

◇ 個別地域ケア会議 22回

◇ 介護保険関係者連絡会 15回

◇ 地域福祉サポーター情報共有会 48回

◇ 地域密着型サービス推進会議 42回

◇ ブランチ連絡会 12回

◇ 田辺民生委員児童委員協議会勉強会

◇ 圏域内居宅介護支援事業所の全軒訪問アンケート調査

◇ 周知活動

・ 広報用マグネット作成と配架

圏域内民生委員協議会にてマグネットの周知

ふれあい喫茶、食事サービスで配布

圏域内各会館に配架依頼

圏域内の医院を全軒訪問し配架依頼

圏域内の歯科医院を全軒訪問し配架依頼

・ 広報誌「さわやかだより」隔月発行

地域のふれあい喫茶等にて配布

圏域内会館に配架依頼

小地域ケア会議出席者全員に個別配布

◇ 関係機関との共催・協力事業

みんなの健康展

認知症区民フォーラム

ワールドカフェ	
認知症専門職研修	
多職種連携事例検討会	3回
法律相談会	2回

(3) 権利擁護相談

◇虐待通報への対応（サービス利用調整会議）	28回
◇虐待防止講演会	1回

(4) 介護予防ケアマネジメント

◇要支援1・2の契約者数	約720名
--------------	-------

(5) 家族介護支援事業

◇ちんちん電車で出かけよう	23名参加
◇運動教室2回	44名参加
◇認知症カフェ開催協力	2回
◇男性介護者の会開催協力	12回

11 日常生活自立支援事業（あんしんさぼーと事業）

◇ 契約者数（249件）

【内訳】 認知症高齢者（168）・知的障がい者（38）精神障がい者（38）・その他（5）

12 介護予防教室事業（なにわ元気塾）

各小学校区（14か所）において、毎月1回、全6回を1クールとして年2クール実施。「体操・運動」「食事・栄養」「口腔機能」「認知症・うつ予防」に関するプログラムを行った。

◇1クール（4～9月）参加者数	1,051人
◇2クール（10～3月）参加者数	1,001人

13 老人福祉センター管理運営業務

(1) 高齢者総合相談事業

- ◇日常生活での各種相談を受付
- ◇高齢者に関する課題についての講座・講演会を開催

(2) 教養講座の開催、同好会の活動支援

- ◇趣味を深め教養の向上を図るための教室・講習会を開催
- ◇高齢者の自主的な活動を支援

(3) イベントの開催

◇レクリエーションや芸能・伝統文化などの機会の提供

◇ボランティア活動などを通じて、高齢者自らの社会参加を促進

(4) 老人クラブに対する活動支援

◇区老人クラブ連合会との共同事業の開催、単位老人クラブの活動支援

(5) 貸出事業

◇高齢者の外出支援のための車イスの貸出し

◇図書・雑誌の貸し出し